

第53回一陽展

東京都 国立新美術館 2007.10.3(水)~10.15(月)

■美術学科卒業生が2名入選、会友推挙を受けました。

■入選・会友推挙



「そろ ぶれいあ」 楠森道剛(卒業生)



「闇の歩」 赤垣圭一(卒業生)

第51回宝塚市展

宝塚市 宝塚市立文化施設 ソリオホール 2007.9.27(木)~10.2(火)

■大学院生 小和田隆さんが入選しました。



「御神楽」 小和田隆(大学院)

嶋本昭三です。今年は日本と中国友好35周年にあたり、中国政府が僕を宝塚造形芸術大学大学院の教授として、障害者芸術の交流展を依頼してきました。僕は、大学を卒業した1950年に中学校の絵の教師をしていて障害を持った生徒のアート感覚に強ひかれた経験がありました。そこで、1992年に海遊館の館長と交渉して、日本ではじめて障害者の大々的な芸術展を開催し、この方面に力を入れている故ケネディ大統領の妹ジーン・ケネディ・スミスさんに来日してもらって、毎日新聞紙上で障害者のアートのすばらしさについて、対談したことがあります。1995年にヘルシンキ世界障害者問題世界大会に招待されて、障害者芸術のすばらしさについて発表したことがあり、国際的に認められるようになりました。

中国では、来年の北京オリンピックのすぐあとに、障害者たちのパラリンピックが控えていることもあって、障害者たちへの配慮が急速に高まっています。今年の7月25日~30日に、僕は北京に招かれ、宝塚造形芸術大学大学院の学生ならびに、すぐれた障害者芸術の関係者106名を連れて、北京で発表と交流をしました。

僕は長年にわたって障害者芸術関係に携わっていますが、決して福祉関係ではありません。あくまで障害者の芸術が、ややもすれば、マンネリ化する現代の芸術界に新しい波を与えるものと信じ、僕の持っている美術グループAUの中にも障害者の芸術家に入会してもらっていて、中国側の芸術家たちと共に発表したのです。同時に、宝塚造形芸術大学や大学院の学生、AUのアーティストの作品の発表についても、中国側が快く協力してくれて、この度の大展示会が開催されました。(文・嶋本昭三教授)



第3部は、廣田先生から、石阪先生と中村先生への質疑応答形式で新制作展のことや、様々な問題点などのお話がありました。石阪先生からは、空襲の体験談と作品への影響といった話、中村先生からは四大文明を描くために訪れた海外での体験など、普段聞くことができない貴重なお話を聞くことができました。最後に学生からの質疑があり、あっという間に2時間の特別授業が終わりました。



小磯記念美術館の方々、廣田生馬先生、石阪春生先生、中村貞夫先生。お忙しいところこのような時間を設けて下さり、ありがとうございました。

講演される石阪春生先生(左)と中村貞夫教授(右)

中日友好35周年芸術展

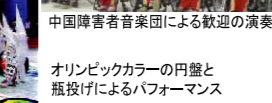
中国北京 2007.7



嶋本昭三教授とパフォーマーの皆さん



中国障害者音楽団による歓迎の演奏



オリンピックカラーの円盤と瓶投げによるパフォーマンス

美術学科特別授業

神戸市立小磯記念美術館 2007.9.29(土)



小磯記念美術館外観



美術館内に移築復元された小磯良平先生のアトリエ

去る9月29日に、宝塚造形芸術大学美術学科の特別授業が行われました。神戸市立小磯記念美術館で開催された展覧会、「開館15周年記念特別展 藤島武二と小磯良平展 一洋画アカデミズムを担った師弟—」の見学とレクチャー受講です。本学美術学科の1回生から大学院生まで、100人近い学生がこの特別講義に参加しました。

講義は3部構成です。まず、第1部は神戸市立小磯記念美術館学芸員の、廣田生馬先生から展覧会の内容と構成にそって、藤島武二先生と小磯良平先生についてのレクチャーがありました。



廣田生馬先生

第2部は、石阪春生先生と美術学科の中村貞夫先生から、藤島武二先生と小磯良平先生についての説明やエピソードのお話がありました。

美術史・美術理論コース 卒業論文中間発表会



合宿先から眺望できる瀬戸の海



海上タクシーに乗って島に上陸

昨年に続いて、今年の8月6日から一泊二日で美術史・美術理論コース4年生の卒業論文作成のための合宿が、岡山県備前市の日生諸島国立公園内の鴻島で行われました。



教員と学生のみんなで記念写真



疑問が生じるとその場で検証。



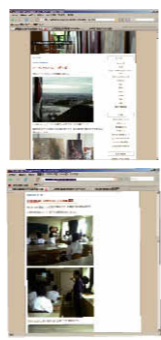
PCやスクリーンを使って論文を発表します。

卒業まであと少し。頑張ってくださいね！

美術学科専用のブログができました。

本学美術学科のことをより身近に感じて頂けたら、という想いから、美術学科に関係があるニュースをリアルタイムで発信するブログを始めました。ブログに書き込みをするのは美術学科教員や卒業生が主ですが、在学生の記事にも対応できます。内容は、美術学科の在学生・卒業生・教員の活動や展覧会について、オープンキャンパスで行ったこと、各コースの多様な授業の紹介など様々ですが、頻りに更新をしていますのでぜひご覧ください。

<http://tuad-bijutu.cocolog-nifty.com>



第62回行動展

東京都 国立新美術館 2007.9.19(水)~10.1(月)

■会員出品



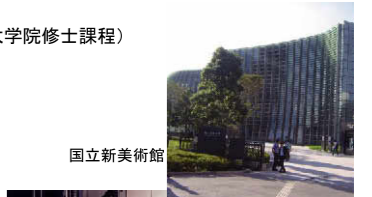
「予兆-海溝-」 高井道夫(洋画コース教授)



■大学院生・新谷友佳子さんが奨励賞を受賞！

本学洋画コース卒業生で現在大学院で絵画の制作活動を行っている新谷友佳子さんが、東京六本木にある国立新美術館で開催された「第62回行動美術展」で奨励賞を受賞しました。新谷さんは今春の「第60回全関西行動美術展」でも全関西行動美術賞を受賞されるなど、高い評価を得ています。

「女 IX」 新谷友佳子(大学院修士課程)



国立新美術館



今期の行動展・新制作展の会場となった国立新美術館内の様子

第71回新制作展

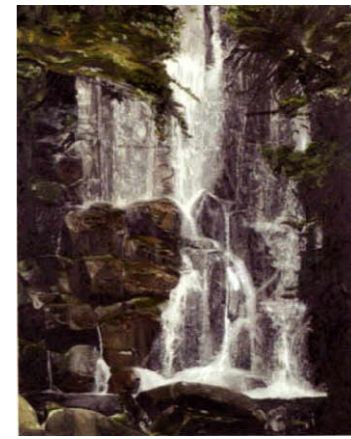
■本学学生・卒業生が入選！

東京都 国立新美術館 2007.9.19(水)~10.1(月)

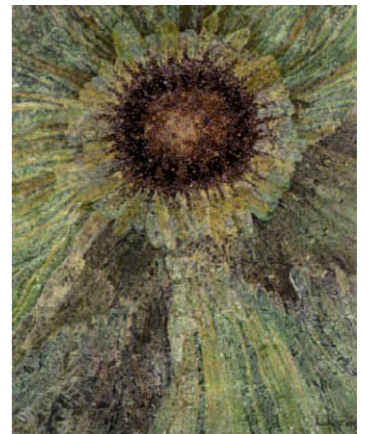
■入選



「mirage」 今崎順生(卒業生)



「桑の木の滝」 食野文子(洋画コース3年)



「Onion I」 多養麻子(洋画コース3年)



「モーニングコート(3)」 畑田夕加子(大学院修了)



「雲と風と」 田中和之(大学院修了)



「アーティチョークでcache-cache」 於保真理子(卒業生)

■会員出品



「押し混ぜられた混沌」 市川悦也(彫刻コース教授)



「黄・興海」 中村貞夫(洋画コース教授)



「アアルトの椅子」 西田周司(洋画コース教授)

芸術の秋！ 美術学科 秋の造形展 【美術史・美術理論/洋画/日本画/彫刻】
宝塚キャンパス 2007.9.15(土)～9.17(月)

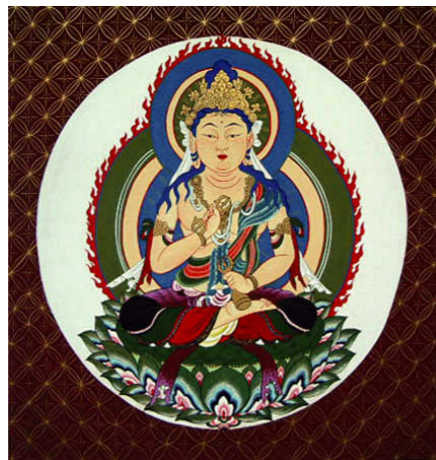
今秋、恒例の“秋の造形展”が本学キャンパス内で行われました。金賞、銀賞、佳作の受賞情報です！

秋の造形展
美術史・美術理論

◆金賞



「李迪筆『芙蓉図』原寸模写」 小山早紀(4年)



「菩薩像彩色復元」 池尻篤志(3年)



模刻「ミネルバ」 北川恭衣(1年)

- ◆佳作
- 濱村 礼 (2年)
 - 三木弘太郎(2年)
 - 北川恭衣 (1年)
 - 大久保寿美(1年)
 - 岩田和士 (1年)
 - 佐藤綾香 (1年)
 - 田中優輝 (1年)
 - 石橋奈紗 (1年)
 - 岡本麻路 (1年)

◆銀賞



「欄間彫刻 彩色復元模写」 七理修(3年)



「鳥獣戯画 模写」 岡本麻路(1年)



模刻「ミネルバ」 岡本麻路(1年)

◆佳作(イラストレーション課題作品)

- 濱村 礼 (2年)
- 左近司 菜由(2年)

◆金賞



「秘密の向こう側」 多養麻子(3年)



「痛ミ流シ」 黒崎二美加(3年)

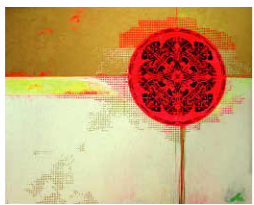


「白い箱」 大澤悠二(2年)

◆銀賞



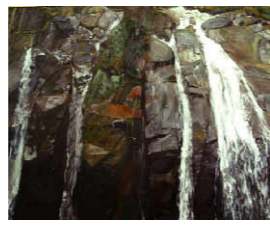
「結合」 近藤雄介(3年)



「一角」 安井思生(4年)



「NACCC」 山縣武(4年)



「金引きの滝II」 食野文子(3年)



「断裂」 二見正大(2年)



「UGLINESS=ANTIDOTE」 熊谷衣里子(2年)



「家族写真Ⅲ」 判香奈美(4年)



「埋もれていくI」 眞鍋紗季(3年)

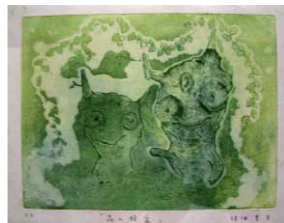


「群像」 山田晴子(3年)

秋の造形展
洋画

洋画

◆銀賞



版画
「森の精霊」
保坂幸子(4年)

- ◆佳作
- | | | | |
|------------|-----------|------------|-----------|
| 谷田広志 (4年) | 野口隆弘 (4年) | 木原皓子 (2年) | 北島雄喜 (1年) |
| 田村絵梨子 (4年) | 村永光昭 (4年) | 豊島 理 (2年) | 京極正範 (1年) |
| 安田りさ (4年) | 山根総仁 (2年) | 新川 舞 (1年) | 堀内典子 (1年) |
| 山脇 翔 (4年) | 中嶋純哉 (2年) | 岡田香織 (1年) | 西森心星 (1年) |
| 橋谷紀子 (4年) | 栃下泰彦 (2年) | 藤本あかり (1年) | |

◆佳作(版画/CG/イラストレーション課題作品)

- | | | | |
|-----------|------------|----------|----------|
| 判香奈美 (4年) | 木原皓子 (2年) | 栃下泰彦(2年) | 西尾利沙(1年) |
| 山中美智子(4年) | 豊島 理 (2年) | 大澤悠二(2年) | 浦浜拓貴(1年) |
| 眞鍋紗季 (3年) | 熊谷衣里子 (2年) | 徳本真由(2年) | |

秋の造形展
日本画

◆金賞



「girls」 石川澄美(4年)



「群」 阪田智世(3年)



「その先に見える物」 今邨阿佐美(2年)

◆銀賞



「染まる刻」 梶原美紀(4年)



「ひだまり」 橋田真季(2年)



「サクラノキオク」
中川真一(2年)

◆佳作

- 西浦葉月 (4年)
- 萩田奈津子(4年)
- 上中哲士 (2年)
- 増田喜代美(2年)
- 近松茉耶 (2年・CG)
- 橋田真季 (2年・CG)

秋の造形展
彫刻

◆金賞



「ケーニヒ」 上西琢也(3年)



「ただ見上げれば、そこに」 加世田悠佑(2年)



「よしかど」 坪田和紗(2年)

「呪縛」
堀 拓馬(4年)



「ゆらめいて」
小林みちる(4年)



「丸むし」 樋口麻美(3年)



「Blue」 福山真梨子(2年)



「サナギ」 稲田裕明(1年)



「核」 矢田部泰輔(1年)

◆銀賞

- ◆佳作 西村大喜(3年)/加世田悠佑(2年・版画作品)/梅本 望(1年)